



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2022.10・7
No 371

子どもの居場所「ポプラ」開所！



すでに子供用の本、リコーダーなどがならんでいます。トランプ・オセロゲームなども並ぶ予定。

10月3日より、JA女性会や「ポプラの会」のみなさん、包括支援センター・教育委員会などのご協力の下、子どもの居場所「ポプラ」の開所式が行われました。

寒い冬に向かうこの時にバスを待つ子供たちの居場所になればという思いで開所したとの事。ボランティアの皆さんの交代での見守り当番により平日の16:00~19:00に開所します。(水曜日は15:30~16:00) JA佐久浅間西部支所の全面的なバックアップが受けられました。

場所は、西部営農センターの下、元生活センターのあったところ。立科小学校・中学校、蓼科高校にも近い場所で、「ちょっと立ち寄ってもらって宿題や息抜きができればいいね」と期待しています。

この日を迎える前に、中に置いてあった荷物の整理、掃除、ガラス磨き、水道・電気設備の整備点検、壁の塗り替えなど、本当に大変な作業に取り組んでこられました。「子どもの居場所を」という熱い思いで開所にこぎつけました。小中高校には教育委員会を通じて、お知らせが配られ、PR・周知に努めましたが、まだ登録数は少ないようです。

絶えず、人がいて、楽しそうに活動・交流していれば、「子どもたちや大人も立ち寄ってくれるのでは」と期待しています。

制服などのリサイクルコーナーも、工作教室もと夢は広がります。皆さん、ぜひお立ち寄りください。おしゃべりにおいでください。



赤トンボの日向ぼっこ

今週のパチリ！

ある日の陣内の一ショット。いけすに張られたロープの上に、赤とんぼが並んで日向ぼっこしていました。等間隔に並んで10数匹が羽を休めていました。

清らかな水が流れるこの場所はトンボの楽園です。「秋だな~」「平和だな~」を実感させる一コマです。

この日も大勢の釣りを楽しむお客でにぎわっていました。

私の孫たちもこの場所が大好き。ニジマス釣ったり、水辺で遊んだり。この光景を孫たちにも見せてあげたい。

【訂正】

先週号のニュースNo.370裏面

「西塩沢住宅団地の宅地開発についての記事、点線囲みの文中、①地元説明会のタイミング...「地元要望が反映できるように、がちがちに固まらないうちに説明会を開いて」という地元からの要望を「工事前に説明会を開けばよいと勘違いをしていた」と釈明。」

と書きましたが、企画課長から申し立てがありました。「勘違いではなく、最初から工事前に説明会をする予定であった」ということです。

つまり地元からの「事前の説明会」はする予定はなかったということになります。せっかく地元から、「計画が固まらないうちに説明会を」と意見を言っても、取り上げるつもりはなかったということになります。

保育園での使用済み紙おむつの 持ち帰り 廃止について

これまで個人が持ち帰っていた紙おむつを、保育園で一括して処理することとなりました。保護者がバケツを用意し、金曜日に持ち帰っていた紙おむつ。1週間バケツに置いておくと臭いなど衛生上良くないということで、園が一括して保管し、町のゴミ収集日に搬出・処理してもらうことに。保護者の負担軽減にもなります。使用済み紙おむつはビニール袋に入れ、脱臭装置のある保管庫を設置し保管。保管庫は職員駐車場にプレハブ様を設置。予算11.2万円
1日の紙おむつ使用量は200枚程度。児童数は50名程度、（1日概ね4回程度交換）
9月5日報告 準備ができ次第実施予定

令和3年度蓼科区のスキー場などの指定管理料をめぐり、利益が出ていたにもかかわらず上乗せ分が納められていないことを問題としました。

・白樺高原株式会社（スキー場など）
2589万2695円

施設使用料	1,000万円
土地代（敷地使用）	800万円
圧雪車などリース代	827.2万円
共済掛金	413,955円
自動車共済掛金	22,040円

詳細説明を求め、上記の金額が明らかに。納入された収入が実際とは違うことから説明を求めると

町民割のシーズン券などの優待分は差し引いたことが明らかに。収支を合算すると詳細が不明となることから分離して報告する必要があると議員は指摘しました。

また、去年は雪がたくさん降ったことから「営業は黒字」になっているはず。「利益が出た場合、一定の割合で納めてもらうことになっているのでは？」との問いに、「令和2年度は赤字、令和3年度は黒字であったが、総合的に判断して、上乗せ分はもらわないことにした」との答弁が。

利益の一定割合の納入について町は「協定上、単年度決算との定め」がなく、「町と協議する」となっていることから、昨年度は納入を求めなかったとしています。

指定管理に関する仕様書では「指定管理者は、営業収益に対する一定割合の納付金を立科町に納入するものとする。割合は、**毎年度指定管理者と立科町とが協議してして定め**」（第9条）とあります。

行政の決算は単年度決算が通常。ここでも便宜を図ってやっていることが明らかになりました。

【参考】

指定管理者からの納入金はR3年 女神湖センターの指定管理者納付金	381万3,500円
〈指定管理料+利益21万3509×1%〉	

農ん喜村 62万2,000円
〈全売上収入×0.5%〉



- * 解体工事業者決まる
- ・ホテルグランビュー解体工事 3億2780万円
三ツ矢工業株式会社
(9月8日指名競争入札/町内企業2社応募)
- ・つつじ荘解体工事 5467万円
株式会社 小宮山土木
(9月8日4社による指名競争入札/町内企業2社)
議会では地元説明会の開催について、町内企業への優先発注などについて質疑。)

人権擁護委員
川合登巳雄氏 再任に。

立科町教育委員
遠山貴美枝氏 10月1日から

日本共産党創立100周年記念ドキュメンタリー

「百年と希望」

10.23(日) 立科町中央公民館
①14:00 ②19:00

上映協力券:前売り1,000円 当日1,200円
主宰:立科町お茶べりの会
MURATA 0267(56)2868
090-9144-8534